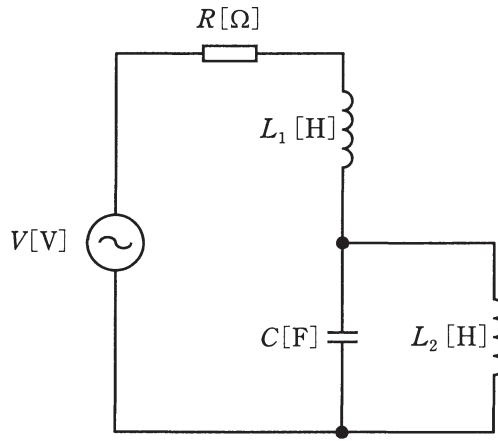


問9 図のように、 $R=1\ \Omega$ の抵抗、インダクタンス $L_1=0.4\ \text{mH}$ 、 $L_2=0.2\ \text{mH}$ のコイル、及び静電容量 $C=8\ \mu\text{F}$ のコンデンサからなる直並列回路がある。この回路に交流電圧 $V=100\ \text{V}$ を加えたとき、回路のインピーダンスが極めて小さくなる直列共振角周波数 ω_1 の値 $[\text{rad/s}]$ 及び回路のインピーダンスが極めて大きくなる並列共振角周波数 ω_2 の値 $[\text{rad/s}]$ の組合せとして、最も近いものを次の(1)～(5)のうちから一つ選べ。



	ω_1	ω_2
(1)	2.5×10^4	3.5×10^3
(2)	2.5×10^4	3.1×10^4
(3)	3.5×10^3	2.5×10^4
(4)	3.1×10^4	3.5×10^3
(5)	3.1×10^4	2.5×10^4